

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮城県色麻町

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	1億2118万円
うち令和7年度 交付決定額	1345万円（11%）
うち令和8年度 交付決定額	9626万円（79%）
残額	1148万円（9%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆地元支援商品券事業 事業費：9626万円 ※食料品特別加算を活用

食料品の物価高騰による町民の負担軽減を目的とし、町民1人あたり15,000円の商品券を配布することで、生活の安定化につなげるもの。

◆給食費高騰対策事業 事業費：167万円 ※食料品特別加算を活用

給食に係る賄材料費の物価高騰分に交付金を充当することで保護者負担額を据え置く。なお、保護者負担分以外（教職員等分）は一般財源対応としている。

◆水道料金の減免対策事業 事業費：814万円

町内の水道契約者に対して、令和8年2月～3月の2か月分の水道料金のうち基本料金部分を減免する。

◆新生児特別定額給付金事業 事業費：220万円

令和7年4月1日以降に出生した子を養育する者に対して育児に係る経済的負担を軽減するため、新生児一人当たり10万円を給付する。

事業者支援

◆農業水利施設管理緊急対策事業 事業費：101万円

農業水利施設に係る電気料金の高騰分を支援することで土地改良区の経済的負担を軽減する。令和3年度を基準とし、令和7年4月から10月までの電気料金高騰分の1/4を助成する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定